

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 2F研修室
- ◆出席委員：新野・石坂・佐藤・三宮・竹内・武本(和)・徳永委員・・・7名
- ◆検討会委員：高桑・中原・前田・・・3名
(欠席：川口委員・高橋委員) (敬称略、五十音順)
- ◆オブザーバー：規制庁／内藤所長、山崎原子力防災専門官、平田原子力保安検査官
エネ庁／橋場所長
新潟県／水沢課長、今井主任
柏崎市／村山主任、若月主任
刈羽村／山崎主任
東京電力／長野副所長、西田リスクコミュニケーター、杉山課長、
中林副長、山本主任
- ◆事務局：広報センター／須田業務執行理事、石黒主事

地域の会のあり方及び次期改選に向けた検討会(仮称)及び年次計画(勉強会、出張定例会等)について

〈議長〉地域の会のあり方、次期改選に向けて、検討会委員を4名選任させていただいた。どんな経過で地域の会の活動が進められているのかを知っていただくために、今回より運営委員会にも参加していただき、幅広い議論を一緒にしていただきながら、今後のあり方について検討していただきたいと考えている。

〈委員〉地域の会は発足から10年が経ち、そもそもこの会が必要かどうかということも長く委員をやってきて考えることもあるが、この会は行政が主導してつくった。我々は委託を受けて委員になっている。

会の目的は明確で、内容に関して立場の違う方たちが集まっているのだから自主運営というのは当然だと思っている。

しかし、我々が地域の会のあり方や次期改選の委員選出について検討するというのは筋が違くと常々思っていた。

他の委員さんはどう思っておられるのか聞いてみたい。

〈議長〉6月21日の視察の前に委員だけで話しをする時間を設ける予定ではあるが、今日はオブザーバーも来ていただいているので、それぞれに何かお考えがあれば発言していただきたい。

〈事務局〉委員改選については、柏崎市、刈羽村からは委員の皆さんがやってこられた10年の実績をみて、7月までは委員の皆さんのお考えをお聞きしたい、いろんな案を委員の皆さんから出していただきたいと聞いている。

〈議長〉21日は、委員の皆さんから意見をいただいて、そのあたりのことを議論していただくことになると思う。

(委員了解)

出張定例会について

〈議長〉今年度の出張定例会について。内容はさておき、場所の確保を前もってしなければならない。どのようにするか考えてもらいたい。

〈委員〉例えば、地域ごとに関心をもってもらうためにコミセンなどの小さな単位をまわって出張定例会を行うというのは可能か。

〈委員〉市が各地域をまわって防災についての説明会を行うと聞いている。そのように市に準じて、例えば今年は一中校区、来年は二中校区など地域を区切ってまわるというやり方もある。

〈委員〉しかし、定例会では防災のことばかりを議論するわけではない。

〈委員〉去年は刈羽村のラピカで行った。過去には西山町でも出張定例会を行っている。

西山町は柏崎市になったのに、西山町だけ特別に出張定例会をするのが公平ではないというなら、順番に各地域に出張するというふうに決めるしかないのではないか。

〈委員〉具体的なことを考えると、定例会というのは多くの人が集まる。椅子やテーブル、駐車場の確保など物理的に開催できるところは決まってくるのではないか。

〈事務局〉備品の確保や駐車場などを考えると、今年は市民プラザやアルフォーレなどで行うのはどうかと考えていた。

〈委員〉去年は刈羽村のラピカで行っているので、今年は刈羽をお休みしてもいいのではないか。中央の地域で定例会をしたことはまだないので市民プラザや駐車場が無料であるからアルフォーレはよいと思う。

(委員賛成)

〈議長〉それでは、今年では中央の地域で行うことにして、来年以降に向けて出張定例会ができそうな場所の情報を確認していくことにしたいがどうか。

(委員賛成・了解)

〈事務局〉では、柏崎市産業文化会館は情報共有会議で使用することが決まっているので、8月以降で第1水曜が空いている月と場所、市民プラザかアルフォーレの日程を確認して、みなさんにお知らせしたい。

次回以降定例会内容について（7月、8月、9月）

◆ 7月定例会について

〈議長〉 前回の運営委員会で市から7月の定例会時に避難計画の概要をご説明いただけそうだという話があった。

〈委員〉 刈羽村の計画はいつ頃決まるのか。

〈刈羽村〉 9月の議会前くらいには公表になる。

〈柏崎市〉 現在、防災計画の案というかたちでパブコメを行っている。資料はホームページにも載せている。概要を次回定例会で説明させていただけると考えている。

〈議長〉 では、7月の定例会は県から概要をダイジェストで説明をいただいて、市から防災計画（案）の概要を説明していただき、前回の積み残しである「情報伝達」について議論していく内容でよいか。

（委員賛成）

◆ 8月、9月定例会の内容について

〈委員〉 県外視察が9月末か10月初めとなれば、9月の定例会では視察のための事前勉強の内容を盛り込んだ定例会にしたほうがよいと思う。

（委員賛成）

〈委員〉 8月定例会は7月の流れを見ながら続きというかたちでもよいのではないか。

〈議長〉 では、今後の議論の流れを見ながら、大枠ではそのような方向としたい。

6 / 2 1 発電所視察について

〈東京電力〉 視察時にマスコミの取材が入る。取材できる場所は、初めに皆さんに説明させていただく場所、視察場所であるフィルターベントの現場、会議室での質疑応答の場所になるのでご承知おきいただきたい。

（委員了解）

〈事務局〉 当日は免許証など身分証明書の提示をお願いします。

（委員了解）

県外視察について

〈議長〉 前回運営委員会で9月末の日・月または10月初めの日・月で東北電力の女川原子力発電所に打診をするということだった。9月末は先方にすでに予定が入っているということで10月6日（月）の午前中なら視察は大丈夫ということで仮押さえをさせていただいている。

〈委員〉 10月5日（日）、6日（月）の日程でよいと思う。

（委員賛成）

〈議長〉 次回の運営委員会に東北電力の柏崎営業所の広報担当の方から詳しい内容を聞いていただきたいと思うがどうか。

（委員賛成）

〈議長〉 移動に時間がかかるとは思うが、もうひとつ近くでソーラーシステムとか地熱発電などの視察を希望する意見もあったので、経費や時間の面なども考慮の上、調整をしていきたいと思う。

〈委員〉 発電所にいく途中で女川の街の現状をみることができると思う。

〈委員〉 高速道路の海側と山側で被害の状況の違いを目の当たりにすることにもなる。

〈議長〉 具体的な行程をいくつか考えて、次回また相談させていただきたいと思う。

（委員賛成）

その他

◆新潟県の安定ヨウ素剤の未調達及び更新遅延について

〈議長〉 先回、新潟県に対して安定ヨウ素剤の問題について地域の会として申し入れを行った。それに対する回答が7月定例会でご説明をいただくことになろうかと思う。

〈新潟県〉 安定ヨウ素剤の件については5月8日に中間報告、また6月13日に最終報告をお示しすることができた。少し時間はかかったが、様々な検証を重ねた結果がようやく出たので7月の定例会で簡単にご報告と改めてお詫びをさせていただくお時間をいただければと思う。

〈議長〉 それについては、「前回からの動き」の中でご報告いただくことでよいか。

（委員賛成）

〈委員〉 地域の声としては誰がやったということではなく、なぜこ

んなことになったのかということが不信感につながっている。そのことについても説明をしてもらいたい。

〈委員〉安定ヨウ素剤の話題は地域の会でもずっと課題として話しが出てきた。県は原発の地元のことを考えてしっかりと対策をしてきてくれていると地域住民は信じていた。ところがこのような問題が起きてしまった。県の体制にはよくあることなのかと住民が不信を抱いてしまっても仕方がない。本当のところ、こんなことがまだあるのではないかと疑ってしまう。

県は本当に原発現地のことを心配してくれているのか。地域住民のことを考えて行政を行っているのか、そんなことにもふれて説明をしてもらいたい。

〈委員〉安定ヨウ素剤は原発をもつ地域住民にとっては、「原子力防災の中の安定ヨウ素剤」という捉え方をしている。原子力防災と安定ヨウ素剤を取り扱う課が違い、連絡を取り合っていないことが今回の問題でわかった。課同士の横の連携も含めて説明をしてほしい。

〈議長〉福島事故以降、住民の被ばくを守るのは、結局、安定ヨウ素剤しかないんだと住民も感じている。地域住民にとって安定ヨウ素剤は、とても大切な問題だということを改めて感じていただき説明に臨んでいただきたい。

(委員賛成)

〈新潟県〉了解しました。

〈委員〉安定ヨウ素剤は配備するだけではなく、前回定例会でも発言があったが服用についてもしっかりとやってもらいたい。

〈議長〉そのことについては、今後の防災の議論の中で、過酷事故が起きたときというテーマで安定ヨウ素剤についてはもっと詳しい議論をすることになると思う。本来どうあれば住民として安心安全であるかと感じているか、そのときに発信していくことができると思う。

長岡技術科学大学への授業協力について

〈議長〉5月の定例会で一般委員さんに協力依頼のお願いをした件で、長岡技術科学大学の大学院生の授業の中で、技術、リスクに関するコミュニケーション論について、地域の会のメンバーから参加していただき、院生と対話集会をするということについて。運営委員と一般委員2名から参加いただくことになった。

日程は、7月9日(水)。12時に集合して学食で昼食を取りながら打ち合わせを行い午後4時頃までとなる。ご協力を

お願いしたい。

(委員了解)

視点第67号内容について(第131回定例会分)

- ・視点第67号、第131回定例会分の校正を委員で確認。
- ・質疑の内容など細かな改善を行った。次回運営委員会で最終確認を行う。

「視点」や会議録等への氏名記載について

〈議長〉『視点』や会議録等、会での発言は現在、公表していない。氏名を記載することで、発言の真意や背景が見えることがあるかもしれないし、読み手の関心を高めることに繋がるかもしれない。

以前から何度か話しは出ていたが、全委員に諮り了解をいただかないとできないことなので提案したいと思うがどうだろうか。

(委員了解)

【決定事項】

〈7月定例会タイムスケジュール〉(案)

- 18:30～19:30 ・前回定例会以降の動き
(東京電力・規制庁・エネ庁・行政)
・質疑応答
- 19:30～20:10 避難計画について(県10・柏崎市30)
- 20:15～21:15 「初期の情報伝達」について質疑応答

次回以降日程について

柏崎刈羽発電所視察	6月21日(土)	13:30～16:30
第133回定例会	7月2日(水)	18:30～21:15
長岡技科大教育検討会	7月9日(水)	12:00～16:00 (予定)
第141回運営委員会	7月16日(水)	18:30～21:00